

2006年度

第46回 日本社会学史学会大会プログラム

期日：2006年6月24日(土)～25日(日)

会場：千葉大学(西千葉キャンパス・けやき会館3F)

第一日目 6月24日(土)

受付開始12時15分～

理事会 (11時～12時15分)

開会の辞 (12時55分～) 日本社会学史学会会長 大野道邦

一般研究報告1 (13時～14時30分) 司会 富永健一(東京大学)
W・E・B・デュボイスとコスモポリタニズム 本田量久(立教大学)
「否定的公平」ホルクハイマーと近代大衆社会の間 紺野茂樹(東京大学)
国家の檻 マイケル・マンの国家論に関する一考察 佐藤成基(法政大学)

一般研究報告2 (14時40分～16時10分) 司会 橋本 茂(明治学院大学)
パーソンズ社会理論の方法論的構成
行為準拠と収斂をめぐって 大黒正伸(創価大学)
ダニエル・ベルとパーソンズ
現代アメリカ社会認識の差異に注目して 清水晋作(東北大学)
マクドナルド化理論の有効性 伊藤賢一(群馬大学)

一般研究報告3 (16時20分～17時20分) 司会 新 睦人(奈良女子大学)
ジグムント・バウマン論
その1：ポーランドのバウマン1925～1968 石塚省二(東京情報大学)
現代中国社会学の展開 飯田哲也(立命館大学)

総会 (17時20分～18時)

懇親会 (18時15分～20時15分) 《けやき会館1Fレストラン》

第二日目 6月25日(日)

一般研究報告4 (10時30分~12時)

イギリス社会学とアンソニーギデンス

「語り得ないもの」と“物語性”

社会がなぜ問題か

司会 夏刈康男(日本大学)

高橋一得(関東学院大学)

今川信継(慶應義塾大学)

左古輝人(法政大学)

シンポジウム (13時~16時30分)

共通テーマ 《バウマン社会理論の可能性を問う》

司会 片桐雅隆(千葉大学)

三上剛史(神戸大学)

報告1 バウマンの社会理論 ポスト近代・道徳・デュルケム

中島道男(奈良女子大学)

報告2 バウマンとパーソンズ 近代性をめぐって

進藤雄三(大阪市立大学)

報告3 バウマンとルーマンの<モダニティ>

馬場靖雄(大東文化大学)

討論者1 城 達也(大阪経済大学)

討論者2 那須 壽(早稲田大学)

報告 (13時~ 14時15分)

休憩1 (14時15分~14時30分)

討論 (14時30分~14時50分)

リプライ (14時50分~15時10分)

フロア (15時10分~16時)

総括 (16時 ~16時30分)

【大会のご案内】

- 報告時間 自由報告は30分（報告20分、質疑応答10分）
シンポジウムの報告時間は各25分、討論者発言は各10分です。
- 大会参加費 一般会員 2,000円 学生会員 1,000円（非学生会員含む）
懇親会費 3,500円（学内・けやき会館1Fレストラン）
- 理事会会場 けやき会館3F・中会議室
大会・総会会場 けやき会館3F・レセプションルーム
会員控え室 けやき会館3F・会議室4
- 論文抜刷・書籍等扱い（会場の都合上、本大会ではご遠慮申し上げます）
コピーについて 大会中のコピーは大学周辺のコンビニ等をご利用ください。
大会開催校および事務局では、いかなる理由があっても一切のコピーサービスをお断り申し上げます。大会運営上会員各位のご協力をお願いします。
- 開催校所在地 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
（大会本部） TEL 043-290-2288
千葉大学文学部片桐雅隆研究室
- 飲食施設 原則として、お弁当などの注文は行いません。大学周辺施設をご利用ください。
- 交通機関・校舎案内
JR東京駅から総武線快速電車（JR稲毛駅下車普通電車乗り換え）西千葉駅下車
（西千葉駅には、普通各駅停車しか止まりません。ご注意ください）
JR西千葉駅から千葉大学（西千葉キャンパス）まで徒歩2分です。
アクセスの詳細は、本学会ホームページおよび千葉大学ホームページをご覧ください。

日本社会学史学会事務局

〒156 8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40

日本大学文理学部社会学研究室

TEL 03-3329-1151（内線4717）

FAX 03-5317-9423（学科研究室）

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jashs/>

（電話でのお問い合わせは、水・木）